

特集 I

「担い手支援担当者(TAC)パワーアップ福島大会」開催

12月19日(火)、JA福島ビルにおいて、県内JA常勤役員やTAC担当者約150名を参集し、「TACパワーアップ福島大会」を開催しました。今回で2回目となる本大会は、JAグループ自己改革並びにJA事業計画の重点事項である、「地域農業の振興」と「農業所得増大」に向けて、担い手経営体への支援活動の更なるパワーアップを目指すという目的で開催されました。



▲基調講演 JA柏崎 石塚雄一郎課長

JA全農福島の増子副本部長は「対象とすべき担い手を明確にして、定期的な担い手訪問を継続し、面談の中で出された課題・要望等を整理し、JA内での部門間連携をはかり、担い手への総合的な対応提案を基本に取り組めば、JAグループへの信頼はより強固なものになる」と挨拶をされました。

基調講演では、JA柏崎の石塚雄一郎課長から「JA柏崎の担い手支援活動TAC管理者としての取り組み」の報告がありました。

JA柏崎の担い手活動は平成23年から始まり、現時点では管理者1名TAC4名体制で活動しています。「農業所得20%アップ2020活動」を担当者主体で策定し、訪問活動の目的を明確にして、PDCAサイクルをしっかりと機能させることで農家の売上向上に繋がった事例等が紹介されました。

午後の部では、平成29年11月に横浜で開催された「全国TACパワーアップ大会」に福島から参加した8名のTACから、自らの提案事例発表が行われました。

JA会津よつばの平山長一課長からは、「全国TACパワーアップ大会」



▲取組事例発表 JA福島さくら 影山清明さん

会に参加し、大変感動し勉強になった。また、JAの広域合併をきっかけに営農部と金融部が連携し、担い手の要望に対してしっかりと対応できる体制になった」と、実際の取組事例の発表がありました。

JA福島さくらの影山清明さんからは、担い手が抱えている後継者問題について、担い手サポートセンターと連携した事業承継活動を実践した事例が発表されました。

また、会場の一画ではJA全農福島購買部門から、担い手向けの様々な資材が紹介され、参加したTACが熱心に購買担当者に質問を行っていました。



▲発表を真剣に聞く参加者

最後に、JA全農福島営農企画部の東瀬英治部長より「TACの活動ステップを実践し、引き続き担い手・組合員を第一に考えた担い手活動に取り組んで頂きたい。」との講評がありました。JAグループ福島の担い手支援活動は、まだまだ課題が多く、幅広いものとなっておりますが、今後も更なる活動のパワーアップを目指して進めていきます。

特集 II

平成28年産県域共計対象米穀(出荷米)の県域共同計算に係る精算について

JA全農福島では、各生産者より出荷いただきましたお米につきまして早期販売を目標のもと、平成29年10月末に販売が完了となりました。(所有権移転分を含む)

販売見通しに伴う共同計算による精算につきましては、毎年実施している精算時期に合わせて見直しを策定の上、共同計算に係る監査、県本部運営委員会の審議を経て、各JAに精算しております。

平成28年産米の販売に係るJA全農福島での県域共同計算の経費は、次の表のとおりになりましたのでご報告いたします。

合計が上限見通し単価よりも35・46円上回っておりますが、広告宣伝等経費および県産米推進協議会等経費に含まれている公平化負担経費見合いについては、別途各JAより収受するものであり、その見込み額54・14円を共計の収入に計上しておりますので、実質の経費は上限見通し単価に収まる見込みです。

平成28年度 県域共計対象米穀(出荷米) 共計経費一覧

<共計経費単価> (単価：円(税込)/60kg)

項目	算出根拠	共計対象米穀	上限見通し単価	上限見通し単価との差	備考	
		共計経費単価	(参考)	I-II		
		I	II	I-II		
経費	流通・保管等に係る経費	①=a~f	1,270.32	1,264.00	6.32	
	概算金借入金(非課税)	a	70.84	92.00	-21.16	概算金借入金
	保管料・入出庫料	b	591.76	564.00	27.76	JA保管料及び夏場加算金及び集約保管先の保管料、入出庫料
	保険料・補償料	c	-	-	0.00	
	運賃	d	436.78	435.00	1.78	販売に伴う輸送料金
	安全・安心等検査費用	e	1.32	1.00	0.32	穀検着地検定料等
	集約保管等経費	f	169.62	172.00	-2.38	集約に要した運賃
	事故処理経費	②	-	10.00	-10.00	
	手数料	③	151.20	152.00	-0.80	全農手数料
	生産・集荷・販売等に係る経費	④=g+h	129.34	100.00	29.34	
JAへの支出経費	g	-	-	0.00		
広告宣伝経費等	h	129.34	100.00	29.34	ふくしまの米販売促進に要した宣伝・広告費等	
需給調整経費	⑤	-	-	0.00		
県産米推進協議会等経費	⑥	2.60	3.00	-0.40	県産米推進協議会への負担金	
監査委員会費用	⑦	0.60	1.00	-0.40	共計監査に伴う調査費等	
その他	⑧=i~k	11.40	-	11.40		
コメ価格センター運営費	i	-	-	0.00		
米穀システム開発負担費	j	-	-	0.00		
損害賠償協議会留保金	k	11.40	-	11.40	原発被害対象米穀への損害請求留保金	
合計	⑨=①~⑧	1,565.46	1,530.00	35.46		

(注意1) 上記には、JAでの手数料を含んでおりません。  
 (注意2) ラウンドの関係で、合計値と内訳が合致しない場合があります。

今後とも、共計経費の削減をすすめ、1円でも多く農家手取り確保につながるよう、努力してまいります。